



令和6年度 財務書類4表を公開します

問 財政課財政係 (内線2426)

国の「統一的な基準」による、一般会計等（一般会計と土地区画整理事業特別会計の合算）の財務書類4表の概要を公表します。

詳細は、財政課および市ホームページでご覧になれます。
※市民1人当たりの額は、人口150,706人（令和7年3月31日現在）で算出しています。
※数値については端数処理の関係により、合計が一致しない場合があります。

1 貸借対照表

現金や基金、施設などの市が保有する財産（資産）とその財産をどのような財源（負債・純資産）で調達したかを表したものです。

資産 1,716億3,160万円 現在、市が保有している財産です。 (内訳) ●有形固定資産 1,597億3,409万円 道路、学校、公園等 ●無形固定資産 586万円 ソフトウェア ●投資その他の資産 36億9,009万円 出資金、長期貸付金、特定目的基金等 ●流動資産 82億 155万円 現金預金、財政調整基金、減債基金等	負債 446億5,293万円 将来世代が負担する必要がある借金（地方債）などの債務です。 (内訳) ●固定負債 394億5,916万円 地方債（翌々年度以降償還）、退職手当引当金等 ●流動負債 51億9,377万円 地方債（翌年度償還）、賞与等引当金等
純資産 1,269億7,867万円 現在までの世代が負担した、将来返済しなくてよい正味の財産です。	

2 行政コスト計算書

経常的な活動に伴う費用（行政コスト）と使用料・手数料などの収入（収益）を表しています。従来の官公庁会計では捕捉できなかった減価償却費についても計上しています。

経常費用 550億5,566万円 行政サービスを提供するために要した費用です。 (内訳) ●業務費用 244億3,920万円 人件費、物件費、減価償却費等 ●移転費用 306億1,645万円 各種団体への補助金、社会保障給付等	経常収益 20億9,760万円 市民の皆さんが行政サービス利用時に支払った使用料や手数料などです。
臨時利益 1億7,810万円 土地等の売却などにより発生した利益です。	
臨時損失 1億3,047万円 施設等の除却などにより発生した損失です。	純行政コスト 529億1,043万円 行政サービスを提供するために要した費用から、使用料や手数料などの収益を差し引いた、税金等でまかなわれている費用です。

3 純資産変動計算書

「貸借対照表」の純資産が1年間でどのように増減したかを表したものです。

令和5年度末純資産残高	1,275億1,110万円
令和6年度中の変動額	▲5億3,243万円
変動額の内訳	
●純行政コスト	▲529億1,043万円
●財源	552億7,849万円
税金等、国県等補助金	
●無償所管換等	▲29億 49万円

令和6年度末純資産残高 1,269億7,867万円

市民1人当たりの貸借対照表	
資産113万9千円	負債 29万6千円
	純資産 84万3千円

4 資金収支計算書

1年間のどのような活動で資金を必要としたか、現金の増減を表したものです。

令和5年度末資金残高	27億8,857万円
1 業務活動収支	34億4,329万円
2 投資活動収支	▲20億 973万円
3 財務活動収支	▲9億 431万円
令和6年度資金収支額	5億2,925万円
令和6年度末資金残高	33億1,783万円
令和5年度末歳計外現金残高	4億7,481万円
令和6年度末歳計外現金残高	5億2,593万円

令和6年度末現金預金残高 38億4,376万円

市民1人当たりの行政コスト	
業務費用	16万2千円
移転費用	20万3千円

新高機能消防指令センター運用開始

問 埼玉東部消防組合消防局指令課 ☎21-2266

埼玉東部消防組合では、令和8年4月1日より久喜消防署敷地内において新たな高機能消防指令センターの運用を開始します。

最新鋭の指令システムを導入し、正確な情報把握と迅速な指令伝達により、最適な出動体制を構築することで、住民の皆さんの安全・安心を守る消防体制が強化されます。

詳細はホームページをご覧ください。



2025 久喜市 いきいき女性議会を開催しました

問 人権推進課男女共同参画係 (内線2325)

女性の市政参加への意識を高め、女性の視点から捉えた意見や要望、提案などをさせていただくため、10月27日に「2025久喜市いきいき女性議会」を開催しました。ここでは、各議員の質問の概要を紹介し、当日の会議録の全文は、市ホームページ、人権推進課窓口でご覧いただけます。

さくらぎ ゆずな
櫻木 柚奈 議員 議長
(久喜工業高等学校)

災害時、女性や小さな子どもを育てる家庭の人々を含めた、誰もが安心安全に避難できる環境を整えるための現状や課題、今後の方向性は。

うちやま あゆ
内山 愛結 議員 副議長
(大東文化大学)

女子トイレへの生理用品の設置と生理への理解について。コロナ禍に生理用品を無償提供していたが、今後の設置予定は。また、性に関する教育活動推進として、出張授業等を行う考えは。

からかま たまき
唐鎌 珠希 議員
(久喜工業高等学校)

久喜市の男女が平等に働く環境づくりへの取り組みは。上席が女性であることで職場で不必要な嫌がらせを受けた場合の社会復帰支援は。

すがわら
菅原 くるみ 議員
(久喜工業高等学校)

子育て世代が安心して子どもを育てられる環境について、保育園や幼稚園の受け入れ枠の確保・拡大は。多様な働き方に対応するための保育サービスの整備や、周知の取り組みは。

わたなべ まさみ
渡邊 真巳 議員
(手をつなぐ育成会)

特別な支援が必要な子どもの就学の現状をどう考えているか。就学の流れや、特別支援学級支援員の配置、障がいのある子どもをもつ親の就業等に関する調査の検討は。

ひらお みゆき
平尾 美幸 議員

久喜市における外国人の在留状況や、外国人支援の現状と取り組みは。また、外国人も受診が出来るよう、市内の分娩施設や産婦人科の設置計画はあるか。

えはら あいな
江原 愛菜 議員
(久喜高等学校)

久喜市が行っている性被害に関する取り組みや対応について、市内の性被害の報告数の傾向、市と警察や相談機関等との連携や、独自の取り組みはあるか。

おくぬき みえこ
奥貫 美恵子 議員 (清久婦人会)

余熱利用施設・(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園完成後の活用について、高齢者などの移動手段、利用料金、高齢者の雇用、周辺道路の交通状況と安全確保や施設の利用促進策についての考えは。